

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	街路事業					
地区名	都市計画道路 <small>こうわうつみ</small> 河和内海線					
事業箇所	愛知県知多郡南知多町大字内海地内 <small>うつみ</small>					
事業のあらまし	<p>(都)河和内海線は、国道 247 号から南知多町の中心市街地を通り美浜町に至る主要幹線道路で、知多半島南部の東西道路軸を形成する重要な路線である。</p> <p>また、南知多町の都市計画マスタープランにおいて、市街地と沿岸部の主軸である国道 247 号を結び、地域の骨格をなす道路として位置づけられている。</p> <p>当該事業区間の周辺は、県内有数の観光地であり、旧道の主要地方道半田南知多線は休日を中心に渋滞が発生していた。また、旧道は町内唯一の鉄道駅である名鉄知多新線の内海駅と、観光地へのアクセス機能を担っていたが、歩道が未整備であり、歩行者や自転車等の安全が確保されていなかった。</p> <p>このため、「観光地へのアクセス機能の強化」「交通安全対策の強化」を主な目的として、バイパス整備を実施したものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>① 観光地へのアクセス機能の強化</p> <p>② 交通安全対策の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費		内訳			
	5.5 億円		□工事費 1.0 億円、□用補費 4.2 億円、□その他 0.3 億円			
事業期間	採択年度	平成 16 年度	着工年度	平成 16 年度	完成年度	平成 25 年度
事業内容	バイパス整備 延長：227m、幅：23.0m、車線数：4 車線（4/4）					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>①観光地へのアクセス機能の強化 当該事業により、4 車線のバイパスが整備され、交通容量の増加や交通転換が図れ、観光地へのアクセス機能の強化に寄与した。</p> <p>②交通安全対策の強化 当該事業によりバイパスに 3.5mの自転車歩行者道が整備され、歩車分離が図られることで、歩行者及び自転車等の安全性が向上し、交通安全対策の強化に寄与した。</p> <p>【達成状況に対する評価】 当該事業区間の整備により、観光地へのアクセス機能の強化が図られるとともに、交通安全対策の強化がされたことから、事業目標は十分に達成している。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>—</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>—</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標に対して目的を達成しており、事業の有効性が認められたので、今後の事後評価の必要性は無いものとする。					

改善措置の必要性	事業目標に対する効果が発現しており、新たな課題も見られないため、改善措置の必要性は無いものとする。
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画、工法、施工プロセスにより施工されているため、同種事業に反映すべき事項は特になし。